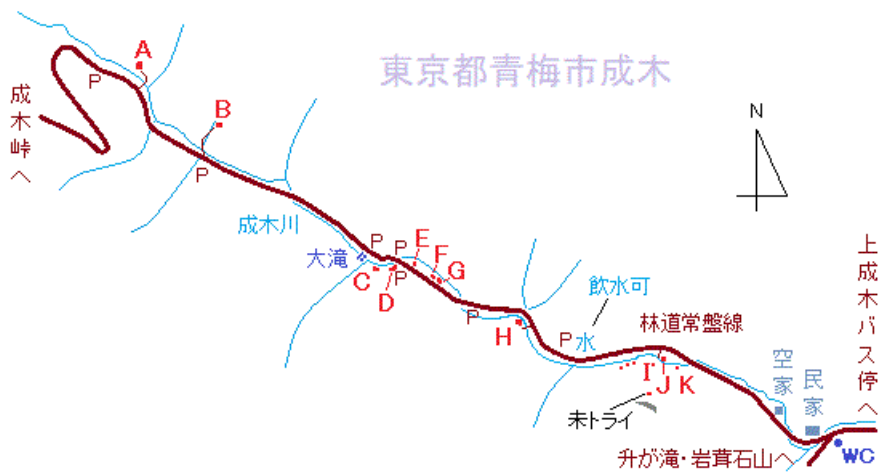


青梅 成木川上流ボルダー

令和3年3月20日 RCT/K

以前、ちょっとトライをして、そのまま放ったままになっていた、青梅市成木の成木川上流にあるボルダーをトライに行ってみた。幾つかは以前少し掃除をしたものの、殆どが元に戻り、多くは苔が付き、昔の姿に戻っていたが、再度掃除をすると、意外と面白く、新たなボルダーも見つかった思ったより楽しむことができた。



まだ課題は幾つか残っているものの、このところまともに登っておらず、負担がかかったのか指を痛め、今後暫く行けないこともあり、取り敢えず記録をまとめてみた。

対象ボルダーは10個ほどあり、岩質はチャートを中心に、石灰岩のボルダーもある。大きさは2から3m程で、ハングが多く楽しめるが、ボルダーが散在しているので、移動には不便である。

シーズンは、冬季がベストで、夏季は結露が酷いと思われる。

アクセスは、青梅または飯能方面から上成木バス停を目指していくが、上成木で名栗方面(小沢峠トンネル)には向かわず、成木川に沿って奥に進む。途中、升が滝・岩茸石山への登山道を左に分け、林道常盤線に入る。空家を過ぎた、少し先から最初のボルダー(I、J、K岩)があり、大きなカーブの手前のA岩までボルダーが散在している。

アプローチは、マップの通りであるが、B岩はちょっとした駐車スペースから対岸の沢の中にあり、気に留めていないと見過ごしてしまう。また、I、J、K岩は林道から見えにくいので、分かりにくい、「水場」の表示のある駐車スペース(道路が崩れている)から150m程手前である。

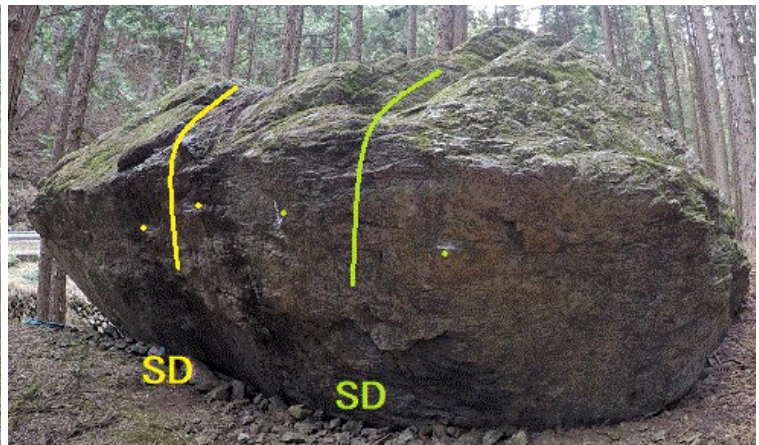
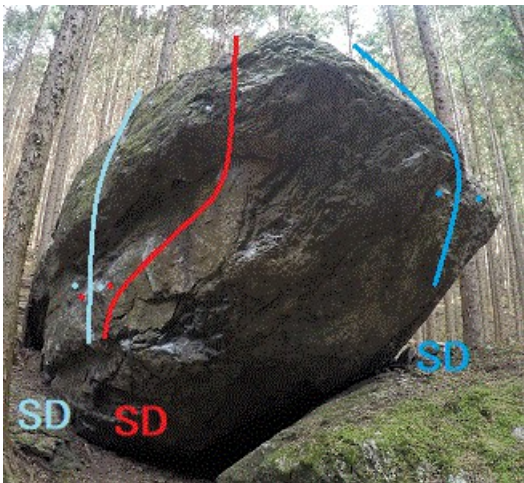
なお、最後の空家の少し奥にゲートが設置されたので、今後通行止めになる可能性がある。

《課題紹介》

●A岩 トポ左:西面 右:東面

林道を登って行くと、対岸植林の中に良く見える。この岩は、苔で覆われており、チョーク跡は見られなかったが、以前登られたような形跡があったので、既に課題ができていると思われる。

赤ラインがムーヴがあり面白い。スタートは石に腰かけてスタートだが、石を使わず、下から行く課題は未解決。

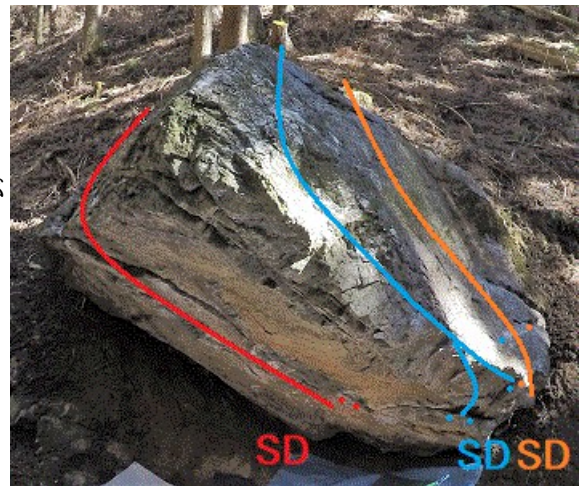


●B岩

左岸の沢の中にある、ハングしたボルダチックな岩。
見た目はなかなかいいのだが、課題数が少ないのが残念。

赤ラインがお薦め。スタートホールドに少しクラックが入っているが、多分大丈夫と思われる。

青ラインは下のガバからと右側から入る2通りのスタートがある。

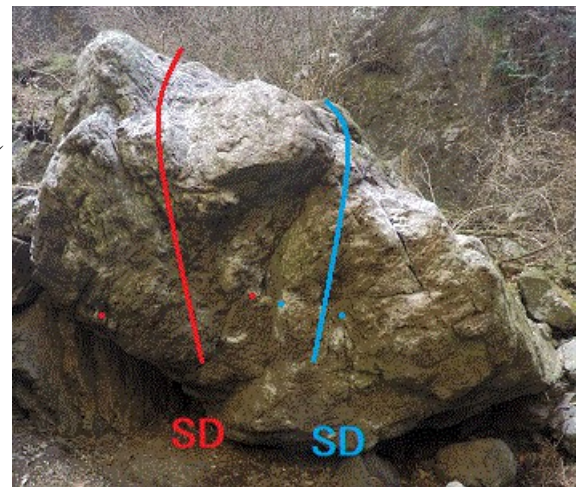


●C岩

大滝の下右岸にある岩で林道から見える。

ライン取りで難しい課題ができそうである。

赤ラインが面白いが、右手のスタートホールドが少し高く、クラッシュパッドの厚みに助けられた感あり。



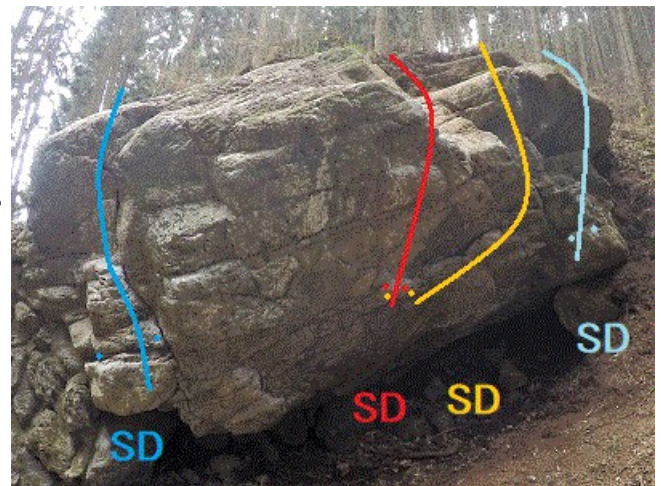
●D岩

大滝の少し下の橋横にある岩。

面白そうに見えたが、トライしてみると、いまいち。

左側の空白部に難しい課題ができそうである。

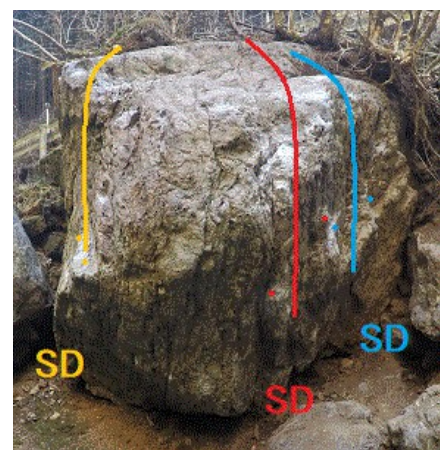
青ラインは左の石垣側は不使用。



●E岩

橋の下流にある小さな岩。

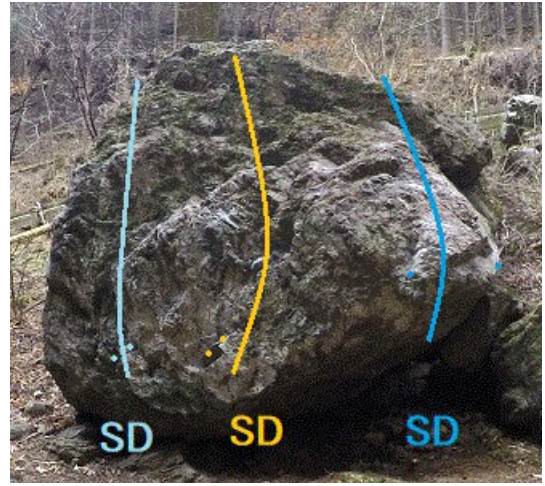
上流側の赤ライン課題はスタートでいろいろ悩んでしまった。



●F岩

トポ左:下流側カンテ裏
右:川側

川側面の各SD課題は、見た目よりパワフルで面白い。

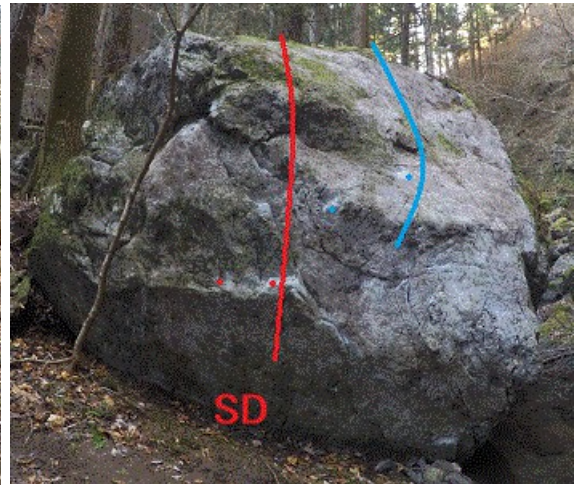
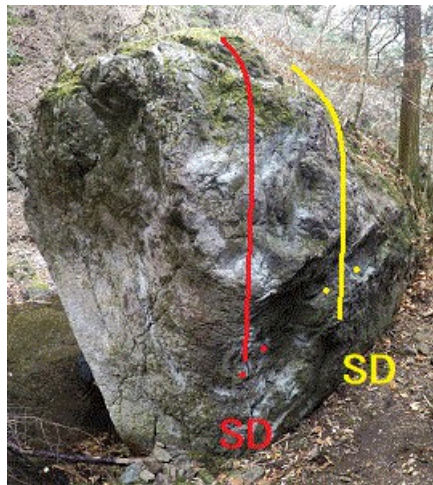


●G岩

トポ左:上流側
右:下流側

上流側の赤ライン課題課題はちょっとムーヴあり。

下流側の青ライン課題のSDスタートは未解決。良い足が無い。

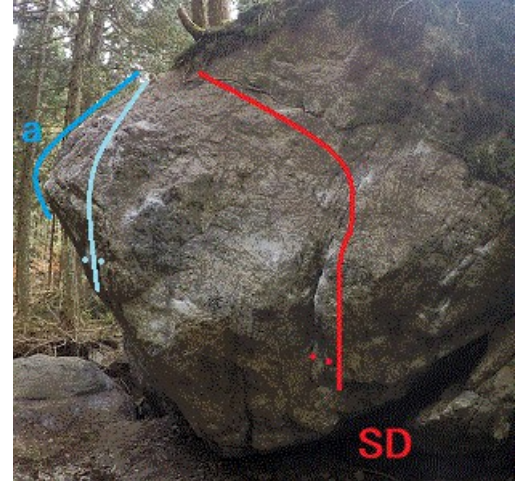


●H岩

トポ左:下流側
右:上流側

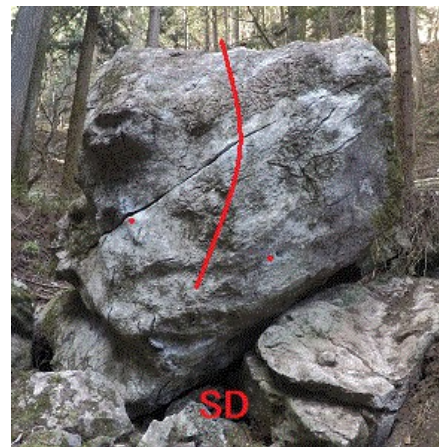
課題数は3本と少ないが、上流側の赤ライン課題と下流側の青ライン課題は手数が有り面白い。

水色ラインのアンダーからスタートするLS課題は未解決。



●I岩

石灰岩の小さなボルダー。
スタートの足の位置がポイント。

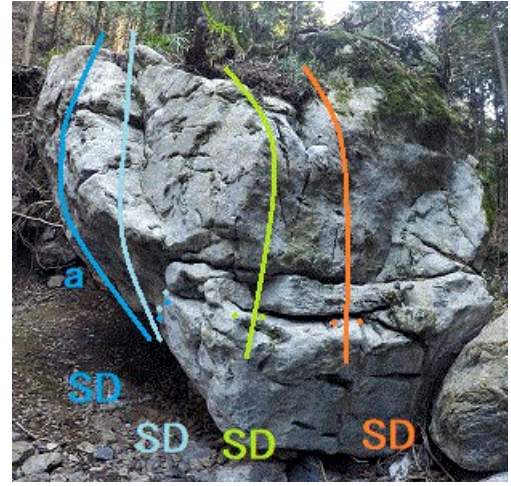
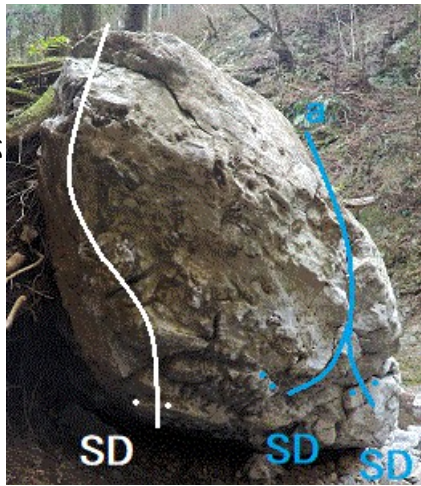


●J岩

トポ左:上流側

右:川側

2.5m程と大きくはないが
石灰岩の前傾したボル
ダーで、ホールドが多く、
いろいろと楽しめる。



●K岩

J岩の少し下流にある、チャートのボルダー。

SD課題が1つあるが、いまいち。

